

議会報告会報告書

委員会	議会改革推進特別委員会
参加議員	議員19名
日 程	令和5年11月16日午後6時から7時30分
テーマ	議会報告会
場所	安中公民館
参加人数	市民29名
説明内容	市民への議会報告、議案、委員会付託の内容、各委員会の視察報告、議会改革の狙い等
主な質疑応答	<p>経済建設常任委員会の視察内容について安中市で調査内容をどう生かしていくのか議会、議員活動に対する厳しい意見が出ました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インボイス制度導入に対する反対意見。 ・行政視察について、個人の勉強のためなのか、議会として全体で共有しているのか。 ・議員や議会としてのリーダーシップに強く期待している。 ・視察内容については、しっかりと市へ提言してほしい。 ・議会改革等には ChatGPT を使ったらどうか。 ・市所有の建物の維持管理は今後大丈夫なのか。 <p>等の意見が出ました。</p>
反省、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・会派内で反省をしていたところ、市民からの批判的な意見を受けた際には、あまりいいものではないとの意見も出たが、様々な考えがある中の市民からの意見であったので真摯に受け止めて、議会として反省や改善に向けて前向きに取り組んでほしい思いがある。 ・議案の報告、常任委員会視察報告は簡潔にすることとしていたが、内容が伝わりきっているのか疑問が残った。今後改善したほうが良い。 ・地域力向上ミーティングでは、地域の特色に触れて進めていたから、何らかのテーマを設けてやることも検討してみる。 ・個人的な印象としては厳しい意見もあまり感じなかった。初めての開催であったので、もっと言われるものであるとの思いもあった。 ・テーマを持ってやるのは必要かもしれないが、テーマがあると興味のある人に限られることが考えられるので、市民の方に自由に発言してもらった方がいいと考える。 ・市民の意見は、何を言ってもらってもいいと思うが、国の施策に対するものであった時は、答えに困る場面もあったので、そこをどうするのか検討する。 ・議会が答えられない意見が来たとしても、市民からの意見はまずは受け止めて、答えられる範囲で見解を述べて意見交換すればいいと思う。回答ができないと遮るのではなく、出来る限りやり取りする。 ・議会の内容が伝わりきらないのなら、事務局に資料作成してもらい渡せるようにするべ

	<p>きかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案説明は簡潔でいいと思うが、内容に触れる一言を添えられればそれといいのかと思う。 ・時間配分は大切だと思う。また、フリーテーマもありながら、定例会で出された議案関連のことをテーマにすることも検討すべき。説明するために資料を表示する、パワーポイントで映すなど工夫があればいいと思う。 ・司会進行役は、意見を聞いた後に議会として答えられないときは丁寧に対応して難しい旨を伝えるなど仕切るようにする。出来る限り周りの議員もフォローできるように心がけておく。 ・意見交換のフリーとテーマは、時間の都合もあるが両方やることも一つの方法である。 ・参加者から「議会が初めてやることだし、続けてほしいので参加した」との意見を伺っている。お礼を述べ感謝を伝えた。 ・一議員に限ったような意見が出たときは、守るように動くべきで、一人に集中させないよう進行すべき。
参加議員	<p>原田大、金井久男、宇佐美誠、池島利明、長嶋陽子、武者葉子、金井登美雄、小林克行、巽久男、壘次雄、松本次男、櫻井喜久江、小林訂史、佐藤貴雄、今井敏博、吉岡完司、柳沢吉保、柳沢浩之、高橋由信</p>